

平成30年度 自己評価 五所川原第一高等学校 通信制課程

評価項目				達成度
学校運営	開かれた学校づくり	1	学校便り・ホームページなどにより学校の情報をうまく伝えたか。	93.3%
		2	保護者の理解と協力を得るための情報を適切に提供しているか。	90.0%
		3	学年通信や面談を利用し、生徒の情報を家庭と共有出来ているか。	87.1%
		4	積極的に学校行事などへの協力や参加をしているか。	94.3%
	生徒指導	5	生徒理解の体制を整え、生徒が相談しやすい環境になっているか。	92.0%
		6	通学の安全を確保する指導を進めることができたか。	86.0%
		7	不登校やいじめをなくす指導に取り組めたか。	92.0%
		8	H R活動や生徒会活動の活性化を図ることが出来たか。	90.0%
		9	家庭と綿密な連携が出来たか。	88.0%
	進路指導	10	生徒個々に応じた進路指導を実践することが出来たか。	95.0%
		11	目的意識を高める進路指導が出来たか。	95.0%
		12	面談、ガイダンスなどを進路指導の有効な手立てとすることが出来たか。	93.3%
		13	3年間を見通した進路指導を計画することが出来たか。	90.0%
	教職員の資質向上	14	スクーリングのありかたについて検討し、計画的に実施出来たか。	91.4%
		15	進路指導力向上のため職員全体の研修会を開き、情報を共有出来たか。	90.0%
		16	生徒指導力向上のため、方針の明確化と一貫した指導が実施することが出来たか。	90.0%
		17	組織として指導力(生徒指導、進路指導、教科指導)の向上を図ることが出来たか。	85.7%
		18	教えるプロとして指導力向上のための個人目標設定をし、実行することが出来たか。	86.4%
	防災・安全	19	校内の諸活動において事故防止の観点を念頭に置いて取り組むことが出来たか。	98.0%
		20	不測の事態に備えてマニュアルを作成し、防災訓練等を実施しているか。	100.0%
	学校運営全般	21	学校の特色を共通理解しているか。	95.7%
		22	特色ある教育活動を生かした教育課程を編成しているか。	91.4%
		23	年間の具体的行動目標を適切に設定することが出来たか。	88.6%
		24	学校の課題が明確にされ、教師間で共有することが出来たか。	91.4%
		25	教育活動全般について協働体制(対等の立場)を確立することが出来たか。	94.3%
教育課程	自ら学び考える力の育成	26	生徒が自ら進んで取り組むよう工夫した授業が出来たか。	88.8%
		27	生徒を伸ばす効果のある学校づくりが進められてきたか。	88.8%
		28	主体的に学び個性を磨こうとする態度を育む教育が出来たか。	87.5%
	基礎基本の定着	29	決まりを守り、互いに高めあう態度を養う教育が出来たか。	90.0%
		30	家庭で学習する習慣を育成し、その習慣化を図る指導が出来たか。	93.3%
	総合的な学習の時間	31	総合的な学習の時間は適切に計画され、目標に沿った内容が実施出来たか。	100.0%
	人権教育	32	豊かな人権(人間として持っている権利)感覚を持った生徒を育てることが出来たか。	85.0%
		33	道徳的心情や判断力を養い、道徳的実践を促す指導が出来たか。	82.9%
課題教育	教育相談・特別支援教育	34	教育相談活動(特別支援教育)が適切に計画され実施されたか。	88.0%
	課題研究	35	言語活動の充実を意識した授業を進めることができたか。	85.0%
		36	道徳教育を意識した授業を進めることができたか。	86.7%
		37	校内研修・研究が効果的に実施され、有意義であるか。	90.0%
その他	業務	38	家庭への配布資料等が確実に届くように工夫することができたか	100.0%
		39	配布資料等で生徒のプライバシーを守る配慮ができたか	98.3%
		40	学校納付金等について、分かりやすく説明できたか	100.0%
	衛生	41	快適な学校環境の整備ができたか	100.0%
		42	衛生備品の点検整備をこまめに行うことができたか	96.7%
		43	ゴミの分別ができていたか	96.7%
全ての項目においておおむね高い数値がありますが、教職員一同日々精進してまいります。				